

江戸餅つき屋のイベント開催ガイドライン

新型コロナウイルス感染症対策

季節柄、ノロウィルス感染症に万全の対策を施してきた実績のある
江戸餅つき屋の餅つきイベントで
コロナ禍でも安心してお楽しみ頂けるよう、運営してまいります。

ノロウイルス流行における運営実績

賑やかで楽しいお餅つき。ただし食品との接触の機会が多いことから食中毒などの危険も潜んでいます。当店では以下の安全対策を徹底することで事故を未然に防いでおり、過去運営7年間の中で無事故を貫いています。適切に対処することで安全・安心を皆さまにお届けします。



お餅には菌はありません。**人から伝染**し、蔓延してしまうことが感染症クラスターの原因となります。

弊社では、新型コロナウイルス流行以前より、下記の対策を行っております。

- 出勤時の体調管理チェック
- 素手で直接お餅に触れない
- 手袋、バンダナ、マスク着用（直接感染・飛沫感染対策）
- おもちをちぎる際に、スタッフを特定する。（弊社スタッフのみ対応いたします）

上記を徹底して行っております。

対策については基本的に全員が研修を行います。

ノロウイルス流行における運営実績

スタッフの健康管理

検便の実施

- ・スタッフに対して月一回の検便を実施し、陽性反応が出た者に関しては出勤を禁止しています。

出勤時の体調確認

- ・規定の体調管理シートに基づき、出勤毎にスタッフの体温計測や下痢の有無を確認しています。

会場での安全管理

餅つき道具の殺菌処理

- ・臼・杵などの餅つき道具には熱湯殺菌をし、テーブルなど殺菌処理が難しい道具についてはアルコール消毒を施します。

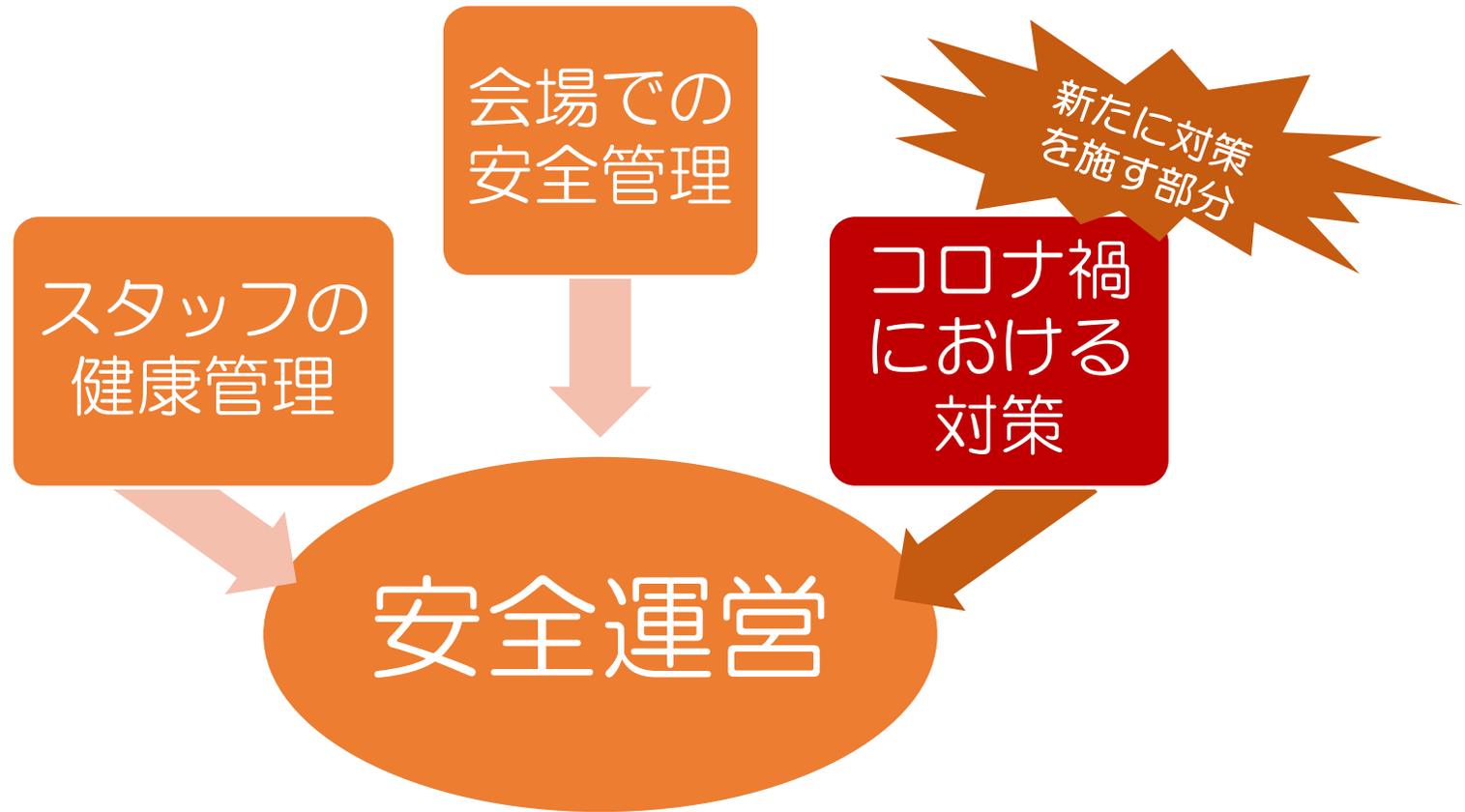
バンダナ、マスク、手袋の着用

- ・スタッフは必ずバンダナを着用することで髪の毛の落下を防止し、マスクをすることで飛沫感染を予防します。また調理用手袋を着用することでお餅に直接接触しないようにします。

お客様への注意喚起

- ・体調が悪いお客様の確認を行い、配布前のお餅に対する直接の接触を一切禁止します。またお食事は原則会場とし、持ち帰りによる食中毒リスクの向上を排除します。

コロナ禍における餅つきイベントの安全運営対策



コロナ禍における餅つきイベントの安全運営対策

① 食事と餅つき体験

- ・ 食用の餅とパフォーマンス用の餅は別のものを使用し、貴重な餅つき体験が安心してできるよう、配慮いたします。

② 参加人数の限定

- ・ 1度で餅つきに参加できる人数を原則30人に限定し、参加者を入れ替えて複数回に渡りイベントを開催いたします。

③ まん延防止対策

- ・ 参加には、特別な事情を除きマスク着用を義務といたします。
- ・ 手指消毒をこまめに行っていただけるよう、会場にアルコール消毒液を設置いたします。

④ 開催場所

- ・ 開催は原則屋外で行います。屋内での開催となる場合、人数上限よりもソーシャルディスタンスの確保を最優先いたします。

コロナ禍における餅つきイベントの安全運営対策

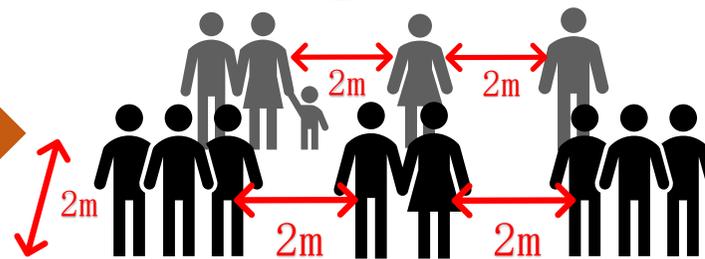
② 参加人数の限定

- ・1度で餅つきに参加できる人数を原則30人に限定し、参加者を入れ替えて複数回に渡りイベントを開催いたします。



【以前】
不特定多数の参加者

対策後



少人数グループ同士で
前後左右の距離をとり
参加者を入れ替えて開催します。

コロナ禍における餅つきイベントの安全運営対策

⚠ イベントを開催されるお客様へのお願い

- ① 参加される方のリストをお手元にご用意ください
(商業施設さま等で事前の準備が困難な場合、当日の情報収集が可能なようにご手配いただくか、イベント参加に制限をさせていただきます。)
- ② 参加される方の当日の健康状態をご確認ください
- ③ 屋内開催をご希望の場合、会場に十分な広さと換気能力があることをご確認ください
(30名規模の場合、餅つきスペースを含めて45㎡以上の広さおよび換気可能な空間が望ましい)

上記ご協力が困難な場合、別途ご相談ください